2026年10月19日
株式会社AOKI

PRESS RELEASE

日本女子大学との産学協同で着用実験を実施！
機能性中綿『SOUFFLE AIR® HEAT（スフレエアーヒート）』採用の「スフレエアーヒート 中綿リバーシブルコート」が販売開始

株式会社AOKI（代表取締役社長：小出大二朗）は、特殊な中綿を使用し軽量化を実現した「スフレエアーヒート 中綿リバーシブルコート」の販売を開始しました。本商品は、日本女子大学家政学部被服学科衣環境学研究室（西原直枝准教授・竹崎泰子学術研究員）と産学協同による着用実験を実施。同量の一般的な中綿を使用したコートと比較して、衣服内の温度を高く保ち、暖かいと評価される傾向がみられました。

AOKI公式オンラインショップ（商品ページ）：https://www.aoki-style.com/souffleairheat/

■“軽くて暖かい“を叶える、機能性中綿を使用したリバーシブルコートが販売開始！





この度新たに販売を開始した「スフレエアーヒート 中綿リバーシブルコート」は、かさ高性が特徴の「SOUFFLE AIR®（スフレエアー）」に吸湿発熱機能をプラスした中綿「SOUFFLE AIR®HEAT（スフレエアーヒート）」を使用。

同量の一般的な中綿を使用するよりも保温性が高く、衣服内を暖かく保ちます。

また、日本女子大学家政学部被服学科衣環境学研究室で成人女性6名による着用実験を実施。本商品は一般的な中綿を使用したコートと比較して、背中部分の衣服内温度を高く保ち、暖かいと評価される傾向がみられました。

（特定環境下での測定。実験内容は次ページ参照）。

機能性に加え、ノンステッチ・ステッチのリバーシブル仕様を採用することで、気分に合わせてコーディネートをお楽しみいただけます。さらに、程よいゆとりときちんと感があるシルエットで、ジャケットの上からでも安心して着用できます。

■「スフレエアーヒート 中綿リバーシブルコート」商品特長

①特殊な中綿を採用することで”軽くて暖かい”を叶える

機能性中綿「SOUFFLE AIR®（スフレエアー）」に吸湿発熱機能をプラスした「SOUFFLE AIR®HEAT（スフレエアーヒート）」を使用。人体から発生する水分によって発熱し、衣服内を暖かく保つ効果が期待できます。

②リバーシブル仕様で気分に合わせて着用できる

ノンキルト・キルトのリバーシブル仕様を採用しており、気分に合わせてお好きなデザインをお選びいただけます。カラーは紺・オフホワイトの2色展開で、オンでもオフでも着まわしやすいベーシックなデザインです。

商品名	素材	カラー	サイズ	税込価格
スフレエアーヒート 中綿リバーシブルコート	表地：ポリエステル100% 裏地：ポリエステル100%	紺・オフホワイト	S～L	32,890円

※「SOUFFLE AIR®（スフレエアー）」は八木通商株式会社の登録商標（登録番号 第6735377号）です。

スフレエアーヒート中綿リバーシブルコートの特徴

■機能性中綿「SOUFFLE AIR® HEAT（スフレエアーヒート）」を使用

特殊な製法でふくらみを実現した機能性中綿SOUFFLE AIR®（スフレエアー）に吸湿発熱機能をプラス。
人体から発生する水分を吸収し発熱する、冬にぴったりの機能性素材です。

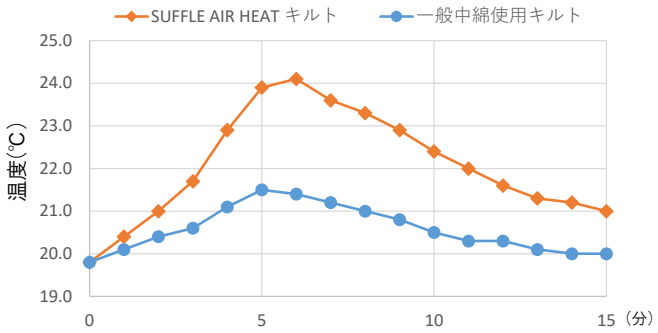


中綿が水分を吸収し発熱！



※「SOUFFLE AIR®（スフレエアー）」は八木通商株式会社の
登録商標（登録番号 第6735377号）です。

吸湿発熱性試験結果



■スフレエアーヒート中綿リバーシブルコートの着用実験を実施し、暖かさを評価

日本女子大学家政学部被服学科衣環境学研究室で、SOUFFLE AIR® HEAT（スフレエアーヒート）を使用した「スフレエアーヒート 中綿リバーシブルコート」の着用実験を実施。

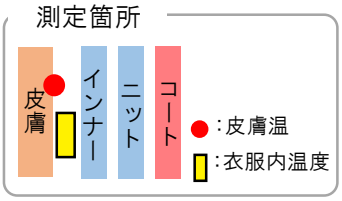
「スフレエアーヒート 中綿リバーシブルコート」は同量の一般中綿を使用したコートに比べて、背部における衣服内温度及び皮膚温を高く保ち、暖かいと評価される傾向がみられました。

［実験対象者］　健康な成人女性6名

［比較条件］　「スフレエアーヒート 中綿リバーシブルコート」と、同量の一般中綿を使用した「比較コート」の2種類を比較。*コートの内側には同一のインナーおよびニットを重ね着した。

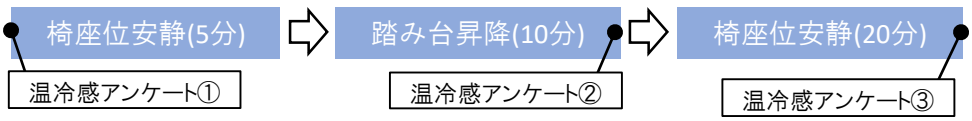
［実験方法］　コートを着用し、下記のプロトコルに則り、背部における皮膚温及び衣服内温度（皮膚とインナーの間）を測定した。
また、温冷感についてアンケート調査を行った。

測定箇所



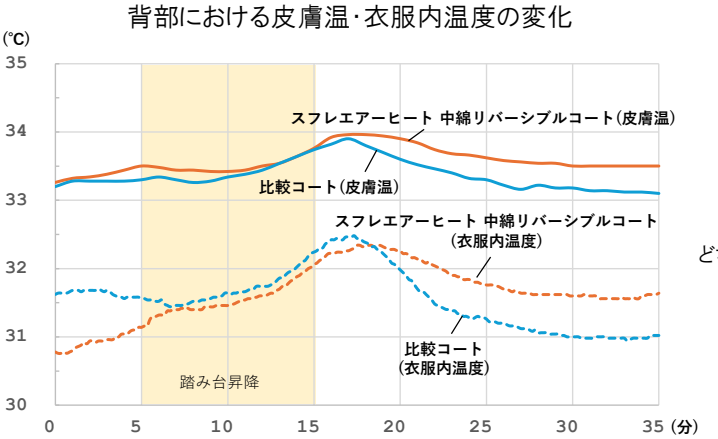
［実験プロトコル］ *22℃50%RHの前室に20分間椅座位安静ののち、コートを着用して、15℃50%RHに制御した人工気候室に入室。

15℃50%RH（冬季の屋外を想定）

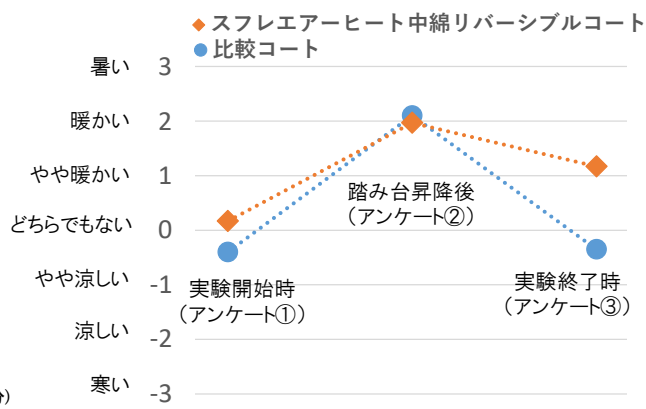


［実験結果］

背部における皮膚温・衣服内温度の変化



温冷感アンケート結果



※本リリースに記載されている内容は発表時点のものであり、最新の情報とは異なる場合がありますのでご留意ください。